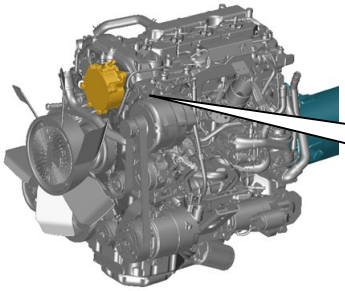
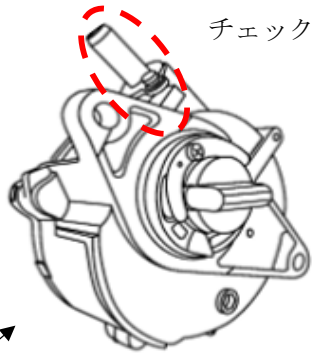
改 善 箇 所 説 明 図







チェックバルブ

バキュームポンプ

不具合発生箇所

バキュームポンプのチェックバルブにおいて、構成部品の材質が不適切なため、熱劣化等により破損することがある。そのため、破損した部品が負圧経路を閉塞すると、バキュームポンプからブレーキ倍力装置への負圧供給が行われず、通常より大きなブレーキ踏力が必要となり、想定よりも制動停止距離が長くなるおそれがある。

改善の内容

全車両、バキュームポンプを対策品と交換する。

識別：弊社のインターネットホームページのリコール等対象検索に“実施済”と表示する。

注：　　は、交換部品を示す。